

る。然かも新組合の一切の懸答は所謂社會道念に外れる様なものであつてはならないし、飽くまで大衆的合法的たらしめねばならぬ。

組織部方針

現在に於て最も重大なる任務は風況なる未組織大衆の組織でありその訓練である生起する大衆の不平不満を誘導し、或ひは自然發生的な闘争を通じて大衆獲得のための組織は如何に持たるべきか
1、吾が組合は各社の労働者層及び市民的各職業部門を包含するが故に、内部的統制の確立のため、各部門機關の有能なる活動に聯結して密接なる協働を許り労働者階級の端初的闘争を自由に遂行する組織体として充分にその機能を發揮しなければならぬ。

故に吾組合の組織は産業別組合主義を目標とし、それに立脚する民主的中央集権制を基本とする。

吾國の特殊情勢と現状は、産業別組合の至難なる過程にあるも、併し既に此の産別組織に沿つて組織系統の整理を成し横には市町村の地方區域を單位とする支部との連絡によつてその統一整理を期さねばならぬ。

2、吾が組合は、大衆の經濟的利害の一致を以て出發する、飽くまで大衆的組織体なるが故に利個人の思考は自由であるがこれが轉じて發展する宗派性は統一的大衆中央集権制を築るものとして絶對排撃しなければならぬ

3、組織擴大の方法として次の如きものが今後一層留意されなければならぬ。

A、大工場大経営の組織化